



(プロジェクト名)  
**都市部交通ネットワークの結実**  
 ～東京メトロ「副都心線」～

**Fruition of the Urban Transport Network**  
 – Tokyo Metro Fukutoshin-Line –

東京地下鉄(株) 東京都  
 Tokyo Metro Co., Ltd.  
 Tokyo Metropolitan Government

**概要**

東京メトロ副都心線は、有楽町線の和光市から新線池袋間と、今回建設した池袋から渋谷間の8.9kmを合わせた20.2kmの路線で、2008年6月に全線開業し東京都区部の地下鉄ネットワークが概成された。

本建設区間は、新線池袋駅を起点に渋谷駅に至る7駅を新設するものである。本区間の開業により、東京都北西部及び埼玉県南西部から池袋・新宿・渋谷へのルートが確保された。

建設工事においては、複合円形シールドの開発等、新技術の採用による大幅なコスト縮減および環境負荷低減を実現している。

本路線の建設は、都心部の鉄道ネットワーク形成に極めて高い効果をもたらすとともに、地下鉄建設技術の集大成を実現し、社会・地域の発展および土木技術の発展に寄与したものと評価され、技術賞に値するものとして認められた。

**Summary**

The entire Fukutoshin Line opened in June, 2008, and the subway network in the Tokyo section was completed.

In this section, seven stations were constructed between the starting point Shinsen-Ikebukuro station and Shibuya station. And the route from northwestern Tokyo and southwestern Saitama to Ikebukuro, Shinjuku, and Shibuya was secured.

The construction of this route has greatly contributed to the development of the railway network in the central area of Tokyo, the culmination of subway construction technology, and the development of civil engineering technology and the development of society.